

6年生の教室



最後の作品作り。6年1組の教室はし～んと静まりかえって
いました。聞こえてくるのは、彫刻刀で作品を彫る音だけ。



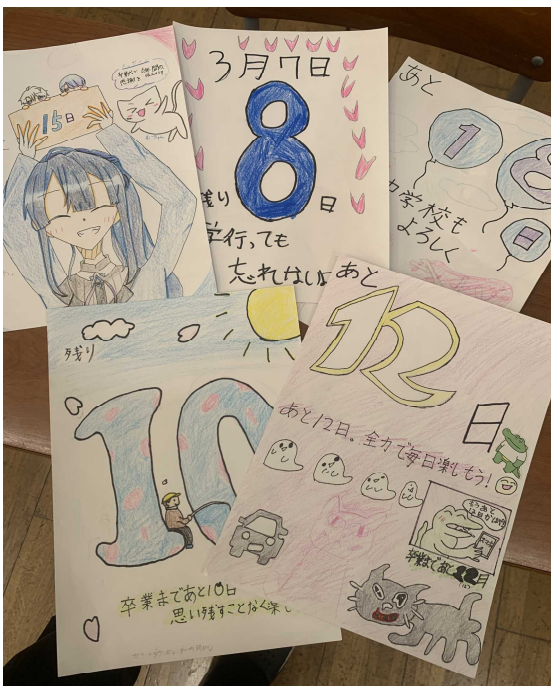
一つ一つの思い出を刻むように、丁寧に丁寧に。完成すれば、自宅の学習机に飾るのでしょう。中学に進学してもこのスタンドを見るたびに懐かしい小学校生活が思い出されることでしょう。教室の背面には、思い出の校舎が描かれていました。



6年2組の教室では、卒業アルバムに掲載する文集づくりをしていました。もうあと何日この教室でみんなといっしょにいられるのだろう。そんな実感が沸いているのかいないのか。2組も1組と同様、無駄におしゃべりをしている児童は誰一人いません。ただ、この時間が過ぎていくのを惜しむように、めいめいが一文字一文字丁寧に原稿に向き合っているように感じました。



一人一枚で完成する日めくりカレンダー。19人+先生2人。
この日めくりが完成すれば、あと21日で卒業の日を迎えます。



中学校へ進学するという事は、
卒業の日が近づくということ。
待ち遠しいような待ち遠しくない
ような気持ち。黙々とペンを動か
している子どもたちの様子から何
とも言えない複雑な気持ちを感じ
ました。

一日一日を大切に・・・。